



HAKUTO-R

PRESS RELEASE

2018年9月26日
株式会社 ispace

SpaceX Falcon 9 ロケットで 2020 年、2021 年に月へ打ち上げ 史上初の民間月面探査プログラム「HAKUTO-R」始動 月面探査レースは次のフェーズへ

株式会社 ispace（本社：東京都港区、代表取締役：袴田武史、以下 ispace）は、計画を進める月周回と月着陸の 2 回のミッションに向けて、アメリカの Space Exploration Technologies 社（以下 SpaceX）と打ち上げ契約を締結しました。同社が提供する再使用型ロケット Falcon 9 にランダー（月着陸船）を搭載して打ち上げ、月周回ミッションを 2020 年半ば、月着陸ミッションを 2021 年半ばにそれぞれ行います。ランダーを搭載したロケットは、アメリカ・フロリダ州のケネディ宇宙センターまたはケープカナベラル空軍基地より打ち上げられる予定です。また ispace は、この史上初の民間による月周回と月着陸を目指す月面探査プログラムの名称を「HAKUTO-R」に決定致しました。

本件は、月面探査を行う民間企業として複数ミッションの打ち上げ契約を締結した世界初の事例です。ispace は、この 2 回のデモンストレーション・ミッションを 2020 年半ば・2021 年半ばに実施した後、年間複数回の本格的な商業ミッションを連続して実行する計画です。2 回のデモンストレーション・ミッションに向けて、2018 年 8 月に国内外 26 名の専門家によるランダーの基本設計審査を通過し、現在詳細設計に移行しています。2019 年第二四半期には詳細設計を完了させ、以降月に向かうランダーフライトモデルの製造を進め、さらに今後月面を探索するローバー開発も並行して行なっていきます。

HAKUTO は、日本で古くから月を象徴する動物として親しまれている白い兎（うさぎ）を意味しています。人類初の月面探査レース Google Lunar XPRIZE に唯一の日本チームとして参加し、月面探査ローバーの開発に特化して活動を続けてきました。2015 年にレースの中間賞を受賞、2017 年にはファイナリスト 5 チームに選出されましたが、他チームのランダー開発とロケット契約が成立することを前提としたことで自力での月輸送ができず、2018 年 3 月の期限をもってレースへの挑戦を終了致しました。

HAKUTO-R は、HAKUTO を応援していただいた多くの皆様の想いを継承しつつ、初心に立ち返って、史上初の民間月面探査実現への挑戦を“R”eboot（再起動）するという想いを込めました。ロゴは、HAKUTO でモチーフとした白いうさぎと頭文字の「H」を継承しながら、さらに一筆書きできる曲線によって地球から月へ向かうランダーの軌道と月面を表現しています。月の水資源を軸とした宇宙資源産業を創出して月を生活圏にするため、2018 年 2 月までにシリーズ A で調達した 103.5 億円の資金を活用し、独自にランダーを開発するチーム作りと SpaceX との本契約の締結を実現しました。HAKUTO-R では 1 回目のミッションでランダーを月周回軌道へ投入して軌道上からの月探査を行い、そして 2 回目のミッションではランダーで月面に軟着陸して月面探査ローバーによる月面探査を行います。

Google Lunar XPRIZE 終了後もレース参加チームが、月面一番乗りを競い合っています。HAKUTO-R をはじめ、アメリカの Astrobotics や Moon Express、ドイツの PT Scientists、インドの TeamIndus、そしてイスラエルの Space IL が引き続き民間による月面探査の実現を目指して、レースの枠組みを越えて技術開発にしのぎを削っています。HAKUTO-R では、月を生活圏にすることを目指し、月輸送技術の獲得と月面への商業輸送実現に向け、2020 年半ばと 2021 年半ばにミッションを行います。

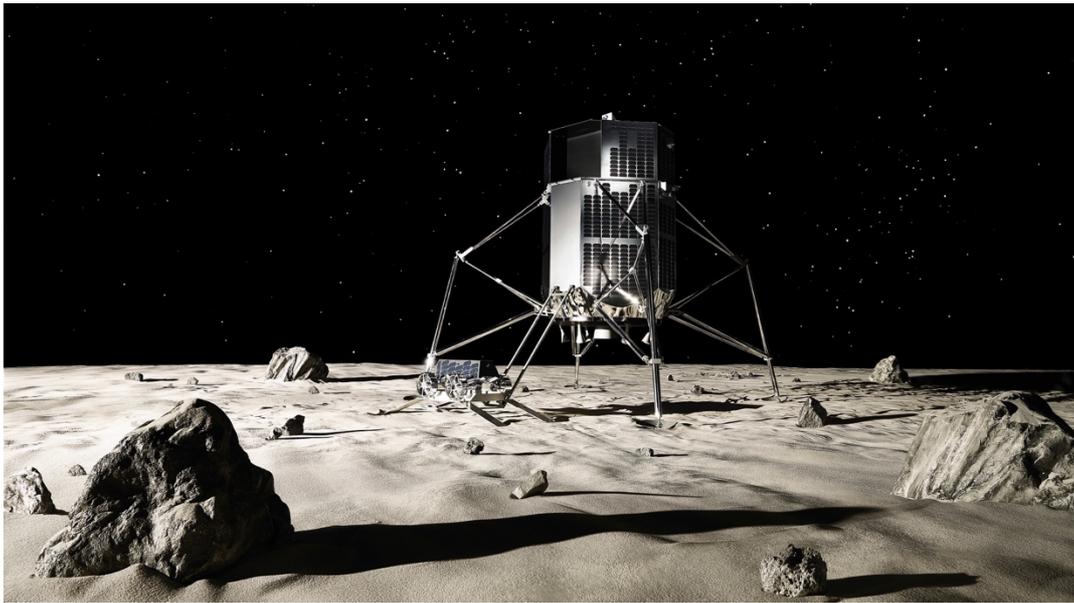
■本件に関するお問合せ先

株式会社 ispace 担当：秋元（日本語）・Aaron Sorenson (English)
〒105-0014 東京都港区芝 2-7-17 住友芝公園ビル 10F
TEL：03-6277-6451 MAIL：pr@ispace-inc.com



HAKUTO-R

PRESS RELEASE



~ HAKUTO-R 最新ランダーおよびローバーデザイン ~



HAKUTO-R

~ HAKUTO-R ロゴ ~

■ HAKUTO-R 代表 袴田武史のコメント

「HAKUTO の挑戦をご支援いただいた全ての皆様に改めて感謝申し上げます。7年間の HAKUTO での経験を生かして、この半年間、準備を重ねてきました。調達した資金を活用して、ランダー開発を進め、2回分の打ち上げ契約を締結しました。基本設計を完了し、世界各国のサプライヤーや技術者たちと、ランダー製造に向けて日々詳細な設計を進めています。HAKUTO-R と、一緒に月面に行きましょう。」

■ グウィン・ショットウェル/Gwynne Shotwell President and COO of SpaceX のコメント

「私たちは今宇宙探査の新しい時代にいます。ispace による最初の月探査ミッションの打ち上げ機に選ばれたことは非常に嬉しい。月に向かうイノベティブなランダーを輸送できることを楽しみにしています。」

■ 株式会社 ispace <http://ispace-inc.com/jpn>

「Expand our planet. Expand our future. ~人類の生活圏を宇宙に広げ、持続性のある世界へ~」をビジョンに掲げ、月面資源開発に取り組んでいる宇宙スタートアップ企業。2018年2月までにシリーズA国内過去最高額となる103.5億円の資金調達を実施。日本初民間開発の月着陸船による「月周回」と「月面着陸」の2つのミッションを行うプログラム「HAKUTO-R」を発表。アメリカ SpaceX 社の Falcon 9 ロケットで2020年と2021年に打ち上げ予定。日本、ルクセンブルク、アメリカの3拠点で活動。

■ HAKUTO-R <http://ispace-inc.com/hakuto-r>

HAKUTO-R は、ispace が2021年までに行う史上初の民間月面探査プログラムです。独自のランダーとローバーを開発して、2020年に月周回と2021年に月面探査の2回のミッションを行います。SpaceX の Falcon 9 を使用し、それぞれ2020年半ばに月周回ミッション、そして2021年半ばに月面探査ミッションの打ち上げを行う予定です。

■ 本件に関するお問合せ先

株式会社 ispace 担当：秋元（日本語）・Aaron Sorenson（English）
〒105-0014 東京都港区芝 2-7-17 住友芝公園ビル 10F
TEL：03-6277-6451 MAIL：pr@ispace-inc.com